

# 誹謗中傷

湘南白百合学園中学校 3年

井上 穂<sup>いのうえ みのり</sup>

誹謗中傷。皆さんはこの言葉を聞いて何を思い浮かべますか？ 自殺、自傷行為などという言葉の思い浮かべた方もいることでしょう。

近日、木村花さんをはじめ何人もの著名人が誹謗中傷によって命を落としました。私は彼女らの死に関するコメントの中でこんなものを見つけました。「天使が住むには汚い世界だった。」と。本当にその通りです。自殺、自傷行為をしなければその人がどれだけ苦しんでいるのか分からない、そんな汚れた世界になってしまいました。

なぜ、このようになってしまったのでしょうか。理由は簡単だと思います。それはインターネット、つまり SNS の普及です。携帯を持っているのすら珍しかった時代が今は誰もが一台所持し、日々の生活に欠かせないものとなっています。そんな中誹謗中傷を全く受けないのは不可能、SNS にアンチはつきもの、などという人がいます。それは違います。そうってしまったのがおかしいのです。

皆同じ命を持ち、家族を持ち、愛されています。それは今誰かの SNS にアンチを書き込もうとしたあなたも同じです。誰かに愛されているあなたがそんな行為をするのはもったいないと思います。あなたを愛する誰かがそれを見つけてしまうかもしれません。皆が書いているからとそれに乗って軽率な気持ちで書かないでください。自分を律してください。人は傷つきやすい生き物です。その数秒で書いた言葉が、ずっと纏わりついて何日も苦しませることになるのです。そして終いにはその「死ね」や「きもい」などのたった数文字が本当に命を落とす原因となってしまうかもしれないのです。SNS にはたくさんの楽しい面もあります。嬉しいニュースを聞けたり、趣味が合う人と会話したり。楽しさを見つけてみてください。楽しさの方だけを見つめていてください。本来綺麗な人間なのに、他人に心無い言葉を発することでその綺麗さが失われていっています。いつまでも綺麗なままいてください。

そして今誹謗中傷を受けて苦しんでいる人たちへ。どうか、自分を傷つけようとしないでください。あなたたちは生きているだけで本当に綺麗です。命を絶ってしまったら年を取ることもできなくなります。朝起きて目を浴びることも暑い夏にクーラーで涼むことも、寒い冬に温かいスープを飲むこともできなくなります。毎日、小さな幸せを見つけてください。その小さな幸せがいつか大きな幸せとなり、生きていてよかったと感じる日が必ず来ます。

自傷行為をしている人たちへ。見せつけたいだけ、死ぬ勇気なんてなくせに、という人もいるでしょう。そうではないことを私は理解しています。そしてあなたのことを理解してくれる人は他にもきっといるでしょう。大切な人がこの世界からいなくなるというのは信じられないくらい辛いものです。体が石のように動かず、生きる理由を毎日探し求めるようになります。もしあなたがいなくなってしまうたら、あなたのことを大切に思っている人たちも同じようになってしまうのです。あなたはこの世界の誰かに必要とされているでしょう。その人達を頼ってください。あなたの味方をしてくれる人は何人もいます。信じてください。

長くなりましたが、私の主張はここまでとします。これを読んだどこかの誰かがこれから少しでも SNS の使い方を考え直してくれたり、少しでも自分のことを大切にしようという気持ちになってくれれば嬉しく思います。SNS がここまで普及した世界でどのように自分を律し、上手に生きていくかが鍵となってくるでしょう。この汚れた世界で、皆で意識を高めあって少しでもいいから綺麗に戻っていくことを願っています。世界中の誰もが生きやすい場所となるように。